仏陀のおしえ

(071)

き人を尊敬すること、 諸々の愚者に親しまないで、諸々の賢者に親しみ、 尊敬すべ

・・・これがこよなき幸せである。

適当な場所に住み、前世には功徳を積んでいて、自らは正し

い誓願を起こしていること

・・・これがこよなき幸せである。

博学と、技術と、訓練をよく学び受けて、弁舌巧みなこと、

・・・これがこよなき幸せである。

父母につかえること、妻子を愛し護ること、仕事に秩序あり

混乱せぬこと、

・・・これがこよなき幸せである。

施与と理法にかなった行いと、親族を愛し、護ること、非難

を受けない行為、

・・・これがこよなき幸せである。

悪を厭い離れ、飲酒を制し、徳行をゆるがせにしないこと、

・・・これがこよなき幸せである。

尊敬と謙遜と満足と感謝と適当な時に教えを聞くこと、

・これがこよなき幸せである。

堪え忍ぶこと、温良なこと、諸々の道の人に会うこと、時々 理法についての論議をすること、

・・・これがこよなき幸せである。

修養と清らかな行いと聖なる真理を見ること、安らぎを証す

ること、

・・・これがこよなき幸せである。

世俗のことがらに触れても、その人の心が動揺せず、憂いな

く、汚れなく、安穏であること、

・・・これがこよなき幸せである。

これらのことを行うならば、いかなることに関しても敗れる

ことがない。あらゆることについて幸福に達する。

・・・これがかれらにとってこよなき幸せである。